

## V 監視指導計画実施の連携体制、人材育成及び資質向上

### 1 庁内の連携体制

給食施設への適切な助言指導、改善のため、小学校、保育所、高齢者施設などを所管する関係各局と情報交換や協議などを行いました。また、食品衛生に関する連絡会を通じて食品の生産から消費に関わる関係各局と連携を図りました。

#### 【食品衛生に関する主な会議】

会議名	関連部局
食品衛生に関する庁内連絡会	経済局、みどり環境局、こども青少年局、教育委員会事務局、健康福祉局、衛生研究所
アレルギー疾患対策庁内連絡会	医療局関係各課、こども青少年局、教育委員会事務局、健康福祉局、各区福祉保健センター関係各課

### 2 国、他自治体との連携体制

食品衛生に係る課題、違反食品発見状況、監視指導実施状況の情報共有を図りました。また、家畜・農産物の生産者への衛生指導を行う農林水産担当部局と情報交換を行いました。

#### 【厚生労働省や他自治体との連携体制】

会議名	参加者等
二十一大都市食品衛生主管課長会議	政令指定都市及び東京都
県・保健所設置六市食品衛生担当省会議（年2回）	神奈川県内自治体 検疫所関係部局
輸入食品衛生連絡会	
関東甲信越静ブロック食品衛生主管課長会議	関東甲信越静ブロックの食品衛生を所管する自治体
関東信越 広域連携協議会	厚生労働省、関東信越厚生局、関東信越厚生局管轄域内の自治体
全国健康関係主管課長会議	全国の食品衛生を所管する自治体
関東甲信越静地区食肉衛生担当省会議	関東甲信越静地区の食肉衛生を所管する自治体

#### 【農林水産担当部局との連携体制】

会議名	参加者等
神奈川県食品表示監視協議会	農林水産消費安全技術センター 農林水産省関東農政局神奈川県拠点 神奈川県警察本部、神奈川県内自治体
家畜衛生・食肉衛生連絡調整会議	神奈川県環境農政局畜産課 家畜保健衛生所、食肉衛生検査所
県農政担当者及び県・政令六市食品衛生担当者連絡会議	神奈川県内自治体

### 3 検査の信頼性の確保

検査の信頼性を確保するため、G L P（試験検査に関する業務管理基準）に基づく内部点検や精度管理を実施しました。

用語解説（P.13）

▶ GLP

### 4 食品衛生業務に携わる人材の育成、資質の向上

衛生監視員の調査や監視技術の向上を図るため、業務に関する研修などを実施するとともに、国や神奈川県が開催する研修などに積極的に参加しています。

#### 【主な研修】

- ・ 国立保健医療科学院短期研修（食品衛生危機管理研修、食品衛生監視指導研修）
- ・ 食品衛生監視員研修（神奈川県主催）
- ・ 衛生監視員実務研修（横浜市主催）

## 用語解説

#### ▶ H A C C P

Hazard Analysis and Critical Control Point の略。食品の原材料から製品に至る各工程を管理することにより、危害の発生を予防する衛生管理の方法をいいます。

#### ▶ G L P（試験検査に関する業務管理基準）

Good Laboratory Practice の略。食品検査を信頼性のあるものとするためのシステムです。検査を行う部門での検査業務の管理の基準が定められているほか、検査部門から独立した信頼性確保部門が内部監査を実施することや、定期的な外部機関による検査の精度管理調査を受けることが決められています。

#### ▶ H A C C P に沿った衛生管理

HACCP制度化に伴い、一定以上の規模の事業者が取り組む「HACCPに基づく衛生管理」と、小規模事業者などがHACCP導入のための手引書を参考にして簡略化された方法により取り組む「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」の基準が設けられました。これら2つの基準をあわせて「HACCPに沿った衛生管理」といいます。

H A C C P に沿った衛生管理では、事業者が施設ごとに原材料や製造方法などに  
応じた衛生管理の計画  
を作成し、実施状況を  
記録することにより、  
衛生管理の「見える化」  
を行います。

